

StarOS DNSクライアントエラーのトラブルシューティング

内容

[概要](#)

[問題](#)

[StarOSからのDNSクライアント関連syslogメッセージの例](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、StarOSでDNS-Client機能が有効になっている場合にSyslogに出力されるドメインネームシステム(DNS)の障害コードの詳細について説明します。

問題

StarOS DNSクライアントは、DNSクエリに問題が発生すると、失敗の原因コードを含むsyslogメッセージを出力します。これらのSyslogメッセージには、主に応答エラーコードが含まれています。これらのエラーコードを理解しておくこと、DNSの問題のトラブルシューティングに役立ちます。

StarOSからのDNSクライアント関連syslogメッセージの例

さまざまな失敗原因コードを示すSyslogメッセージの例をいくつか示します。

```
[diameter-dns 92604 error] [3/1/44451 <diamproxy:20> er_dns_client.c:2938] [software internal security system syslog] Diameter DNS : response received with failreason : 4. Query : servername.dcca.example.com
```

```
[diameter-dns 92604 error] [3/1/44451 <diamproxy:49> er_dns_client.c:2938] [software internal security system syslog] Diameter DNS : response received with failreason : 11. Query : servername.dcca.example.com
```

```
[diameter-dns 92604 error] [3/1/44451 <diamproxy:31> er_dns_client.c:2938] [software internal security system syslog] Diameter DNS : response received with failreason : 12. Query : servername.dcca.example.com
```

解決方法

次の表に、問題の絞り込みと問題のトラブルシューティングに使用できる失敗理由コードの説明を示します。通常、Syslogメッセージには、障害が受信したメッセージに関連しているか、DNSクライアントの内部問題に関連しているかが示されます。

失敗理由コード

詳細

1

レコードタイプに関連する応答がありません

0	要求を解釈できません。フォーマット エラー
3	サーバの内部障害
4	DNSレコードが存在しません
5	opcodeはサポートされていません
6	サーバーが操作を実行できませんでした
11	接続は拒否されました
12	DNSクエリがタイムアウトしました
128	DNSクエリの深さを越えました

注：StarOSのFail-Reasonコードは、RFC-6895に記載されているDNS応答のRCODE値とは異なります

関連情報

- [Cisco PGWコンフィギュレーションガイド](#)